

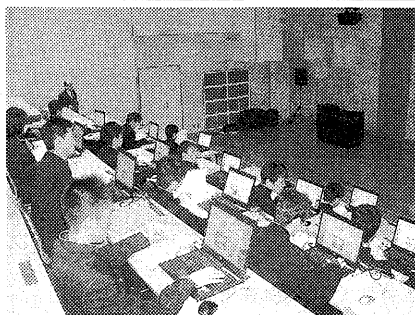
建設通信新聞

市内生
沢市校
金の高

情報共有システム学ぶ 石川建協ら体験学習会

建設企業に今春就職予定の高校生が、工事中に受発注者間で行われている情報共有システムを学ぶ体験学習会が26日、金沢市内で開かれた。写真。

入社前に現場作業の一端を体験してもらおうと、石川県建設業協会と、同システム「インフォメーションブリッジ」を開発したアイサス（本社・金沢市）が、金沢市立工業高校土木科の3年生18人を



対象に開催した。最初にアイサスの担当者が

公共工事やCALS/EC、情報共有システムの概要を説明した上で、生徒はそれぞれパソコンを使い、疑似ネット環境のもと、現場代理人としての立場で工事用文書を発注者に提出したり、発注者として、提出された文書の承認作業などにチャレンジしていた。

パソコン操作はスムーズなもの、生徒らにとって扱う文書は初めて目にするものばかり。施工計画書や工程表など、文書の内容の理解はともあれ、提出作業の「雰囲気」は体験できたようだ。

同学習会は今年度初めて開かれたもので、金沢市立工業高校のほか、県立翠星高校環境土木コース、県立小松工業高校建設科でも行われた。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| ⑬建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海 |
| 16. 建設工業 | | |

平成26年2月28日(朝)・夕 P10